

ラックガード(スライド式アルミ先行手摺フレームタイプ)

(PAT)

手摺先送り方式

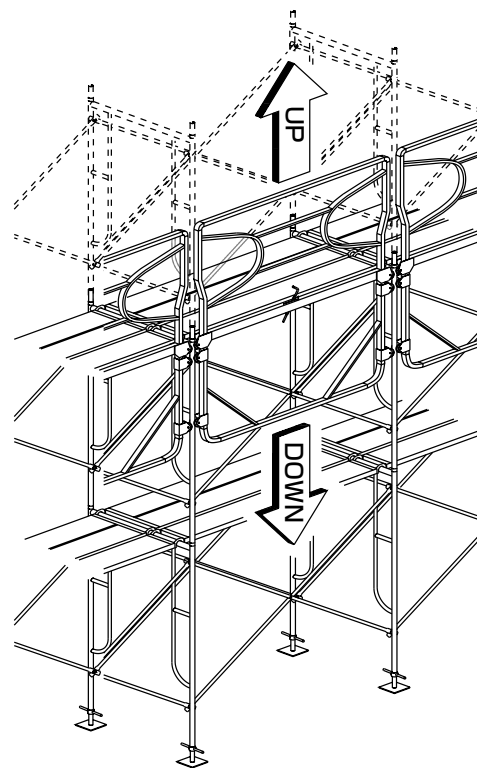
特長

1) 安全

- ①手摺枠の組立解体は地上で行うため、転落・落下物の危険がありません。
- ②上下スライド式のため、足場の組換え作業場所に常に手摺を設けられます。
- ③足場の建物側に使用しても、仕上げ作業の妨げになりません。
- ④手摺枠は、建枠の補強材位置において繫留可能ですので、安全にupできます。
- ⑤急落下防止装置付きですので、手摺枠のdown操作も安全です。
- ⑥誤操作防止装置付きですので、誤って手摺枠が降下することがありません。

2) 経済性

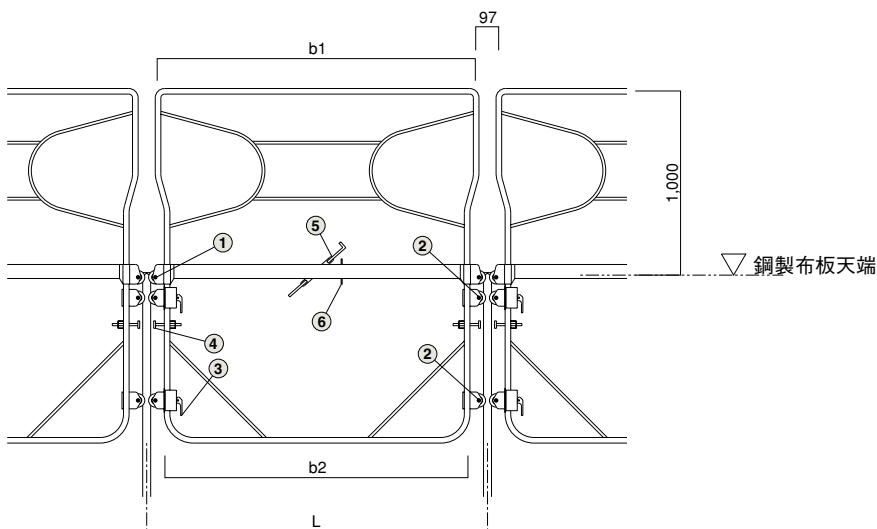
- ①1スパン当たり1台使用のため、運送費用が大幅に縮小します。
- ②従来の筋違が使用できます。
- ③固定式の手摺枠の様に、各段に固定セットする必要がなく、スライドさせるだけでセット完了ですので、組立手間が大幅に減少します。



枠組足場の組立解体用に開発された上下スライド式の手摺枠です。

機種一覧表

品番	適用スパンL(mm)	b1(mm)	b2(mm)	重量(kg)
イン	RG-1829	1,829	1,735	17.0
チ	RG-1524	1,524	1,430	15.0
	RG-1219	1,219	1,125	13.0
メ	RG-1800	1,800	1,706	17.0
ー	RG-1500	1,500	1,406	15.0
タ	RG-1200	1,200	1,106	13.0



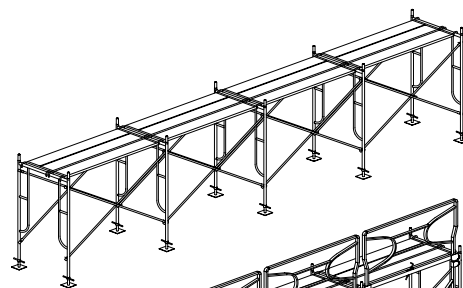
- ①:固定カムローラー
- ②:ガイドローラー
- ③:着脱ハンドル
- ④:減速降下装置
- ⑤:降下ハンドル
- ⑥:ロックピン

使用上の注意

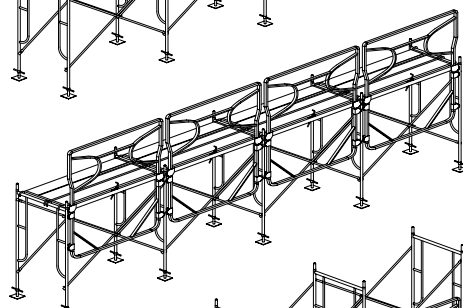
- 1) 固定ローラーの段の筋違は絶対にはずさないで下さい。
- 2) 筋違の無い段へ固定ローラーを移動しないで下さい。
- 3) 降下ハンドルは、ラックガードを下げる時に使用します。上げる時は操作不要です。
- 4) 降下ハンドルを操作すると、自動的に降下減速装置が作動します。
- 5) ラックガードを上げる時には、降下減速装置を解除して下さい。
- 6) 脱着ハンドルはラックガードの取付・取外の時のみ使用して下さい。
- 7) ラックガードの取付・取外は必ず地上にて作業して下さい。
- 8) 足場組立前に建枠脚柱の曲りを点検して下さい。ラックガードの動きを妨げることがあります。

●使用概要

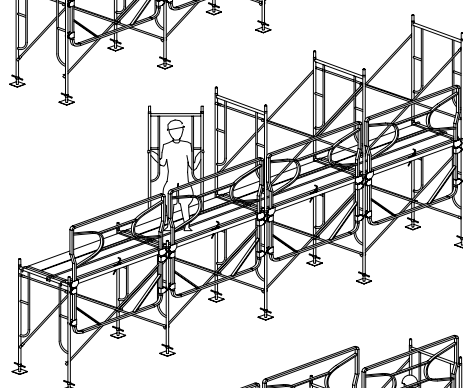
〔1〕従来通り1層目の建枠を組立てます。



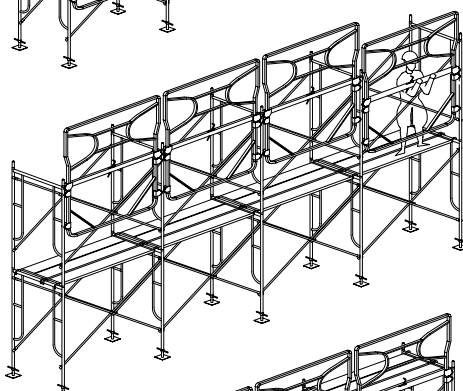
〔2〕ラックガードを組み込み、1層目へスライドさせます。



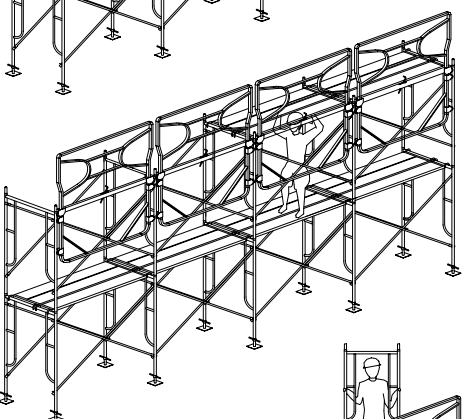
〔3〕2層目の建枠を組立てます。



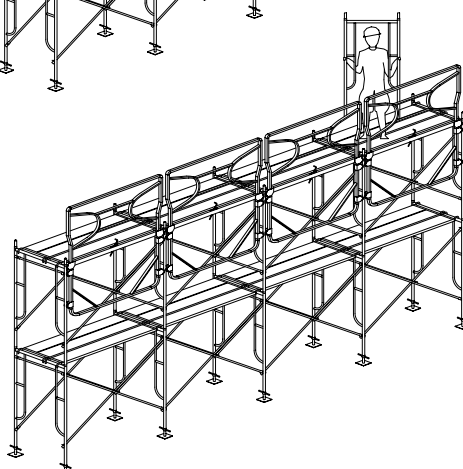
〔4〕ラックガードを2層目へスライドさせます。



〔5〕2層目の床付布枠をセットします。



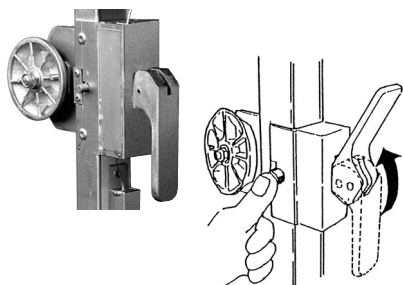
〔6〕3層目の足場組立以降、この繰り返しです。



●解体は上記の逆の手順となります。

◆ 操作手順—手摺の取付

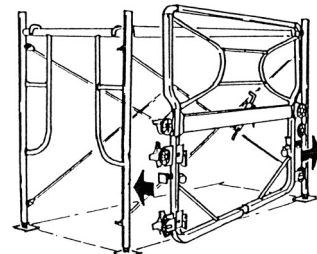
①ガイドローラーを脱着位置にします。



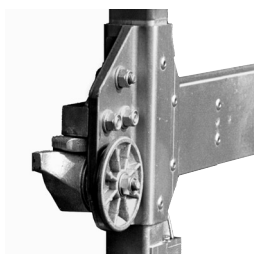
②減速降下位置を解除します。



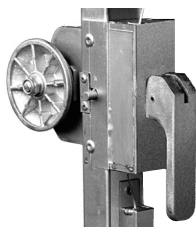
③右側を先に足場の柱にはめ込みます。



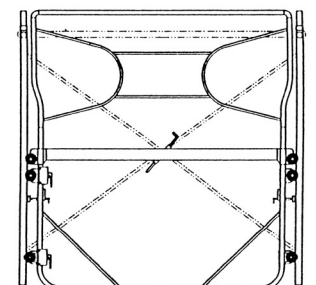
④左側のカムローラーを下に押し下げ、柱に本体をはめ込みます。



⑤脱着ハンドルを戻します。



⑥全てのローラーが柱にはまり込んでいるか確認します。



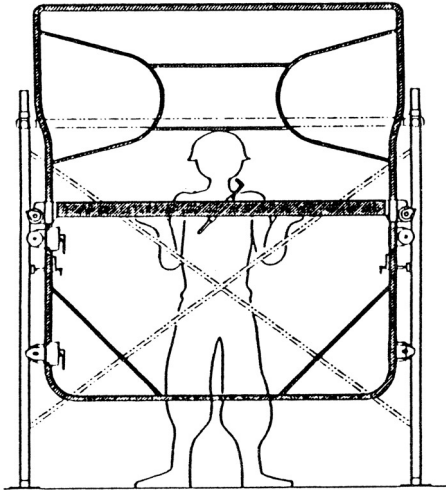
◆ 操作手順—手摺の取り外し

手摺本体が最下段まで降りたら、『手摺の組立』手順の①～③と同操作を行い、本体を外してください。

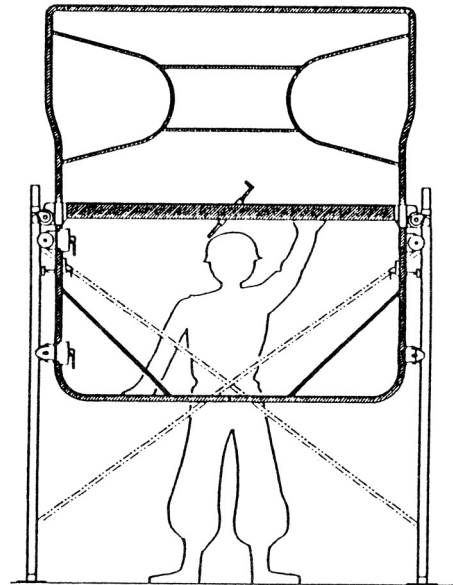


◆ 操作手順—手摺の移動(上昇)

①足場の正しいセットを確認し、手摺本体を上押し上げます。

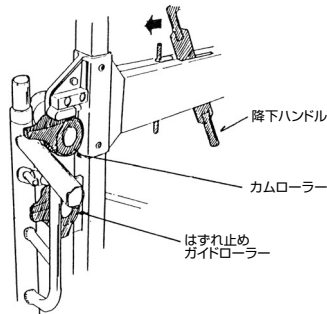
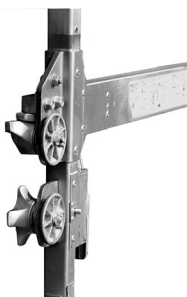


②建枠の横架材に固定カムローラーが掛るのを確認します。



③位置決めが終わりましたら、次の確認をしてください。

- ◎ガイドローラーが水平定位置で止まっている事
- ◎降下ハンドルが固定位置にある事



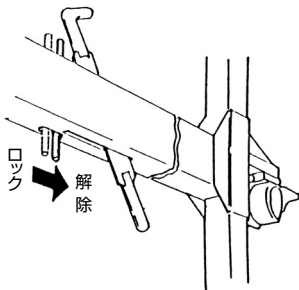
●上昇させる時には、降下ハンドルの操作は不要です。

降下ハンドルを操作し、再度上昇させる時には減速降下装置の解除が必要です。

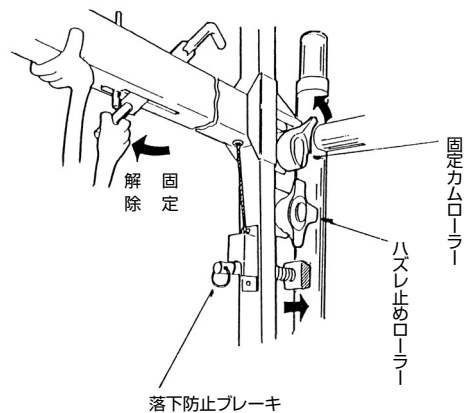
注) 柱パイプ上端より以上ガイドローラーをオーバーラインさせないでください。途中のGL、補強パイプ位置でも止まりますが、停止は仮置き程度としてください。

◆ 操作手順—手摺の移動(下降)

①降下ハンドルのロックを解除します。



②手摺本体を支え、降下ハンドルを『解放』に回しますと、固定カムローラーのロックが解除されると同時に減速降下装置が作動します。



③降下ハンドルを解放に保持したまま本体を下降させます。

降下ハンドルをはなしますと、固定カムローラーはロック状態になり、カムの掛り位置で本体の移動がストップします。

●再移動は①～③の手順を繰り返してください。